



## 駐車場業界のM&A事情

ちょうど3年前に、当ニュースレターで駐車場業界のM&A動向について書かせて頂きました。

その時は”大和ハウスグループ”さんが主役で、国内案件だけでした。

その業界M&A事情もこの3年で様子が変わってきています。

メインプレイヤーは大和ハウスグループさんから業界盟主のパーク24さんに、案件も海外のものが増えてきています。

以下に、3年前時点でピックアップした案件と、直近の案件を記しています。

パーク24さんは豊富な資金力と、世界一と思われる運営ノウハウを駆使して、世界一の駐車場会社へと駆け上りました。その勢いは当分続きそうです。

駐車場事業の枠にとらわれず、“交通”すべてを事業領域に取り入れることを視野に入れておられるらしいので、今後も業界の中心に居続けると思います。目が離せません。

余談ですが、弊社の様な零細企業にすら、買収話(買いのオファー)が頻繁に入ってきます。

業界が“再編の季節”であることは間違いなさそうです。

### 3年前の案件

#### 【東京建物】

- ・日本パーキング(NPC)(年商約120億円)を平成22年10月に子会社化しました。

#### 【大和ハウス】

- ・九州地盤のダイシトラスト(年商約40億円)を平成25年6月に子会社化しました。
- ・東京地盤のトモ(年商約30億円)を平成26年6月に子会社化しました。

#### 【大和リース】

- ・駐車場専門建設会社の大井建興(年商約30億円)を平成24年11月に子会社化しました。
- ・駐車場機器メーカーのテクニカル電子(年商約60億円)を平成25年6月に持分法適用会社化しました。

#### 【日成ビルド】

- ・駐車場専門建設会社の東和工建(年商約20億円)を平成25年3月に子会社化しました。

以上のとおり、大和ハウスグループによる、駐車場会社の買収が際立って目立ちます。

## 最近のM&A案件

### 【パーク24】

・2017年1月 オーストラリアなどで駐車場を運営するセキュア・パーキングのグループ会社を買収しました。セキュア社は豪州やシンガポール、マレーシアなど5カ国で駐車場事業を展開しています。株式の取得総額は2億2780万豪ドル(約190億円)。同社にとって初の海外企業のM&A(合併・買収)でした。

・2017年8月 日本政策投資銀行と共同で英駐車場最大手のナショナル・カー・パークス(NCP)を買収しました。買収額は合計で約3億1200万ポンド(約460億円)。パーク24さんが展開する駐車場は8カ国で約120万台に増えました。「IT(情報技術)を活用した駐車場の運営ノウハウを海外にも展開し、事業規模を拡大する。」としています。

### 【日成ビルド】

・2017年8月 子会社を通じてシンガポールで駐車場運営・管理事業を展開する「P—Parking International」を買収しました。日成ビルドさんは東南アジアで立体駐車場の販売事業などに取り組んでおられ。「駐車場運営・管理の現地大手を傘下に加えることで収益基盤の安定や事業強化につなげる。」とのこと。取得価額は約40億円。P—Parking社は2000年の設立で、運営・管理する駐車場の規模は6万5000台以上に達するそうで、直近の年間売上高は日本円換算で約28億円だそうです。

以上のとおり、直近ではパーク24さんが比較的大きな海外案件を買収しています。

既述の通り、パーク24さんの勢いは当分、止まりそうもありません。

---

低環境負荷のモビリティサービスをご提供することで社会に貢献いたします。

**株式会社 日本駐車場サービス**

<http://lucky-parking.com>

本社  
大阪

〒541-0046 大阪市中央区平野町2丁目1番14号  
TEL 06-6233-5552 FAX 06-6233-5553

名古屋

〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目1番30号  
TEL 052-209-9513 FAX 052-209-9514

仙台

〒980-0021 仙台市青葉区中央4丁目7番25号  
TEL 022-217-6961 FAX 022-217-6962

---